

10:19 受

1/2

様式0-1(1/2)

応急措置の概要(原子炉施設)

(第18593報)

平成30年9月4日10時00分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社
 福島第一廃炉推進カンパニー
 福島第一原子力発電所
 原子力防災管理者 磯貝 智彦
 連絡先 0240-30-9301

原子力災害特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	平成23年3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項口)
発生事象と対応の概要(注2)	<p>(対応日時, 対応の概要)</p> <p>第12993報他でお知らせした、地下貯水槽周辺の観測孔において全ベータ放射能が上昇した事象、及び第13274報他でお知らせした、地下貯水槽i南西側及び北東側の漏えい検知孔水において全ベータ放射能が上昇した事象について、下記のとおり水の分析を実施しましたので、お知らせします。</p> <p>・地下水バイパス(調査孔)、海側観測孔 分析結果 [採取日 9月 3日]</p> <p>今回の分析結果は、至近の分析結果と比較して有意な変動はありませんでした。</p> <p>引き続き、地下貯水槽周辺の監視を行うとともに、全ベータ放射能が上昇した原因を調査していきます。</p> <p>【公表区分：D続】</p> <p>※添付の有・無</p>
その他の事項の対応(注3)	なし

備考 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所, 発生時刻, 種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況, 故障機器の応急復旧, 拡大防止措置等の時刻, 場所, 内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況, 被ばく患者発生状況等について記載する。

2/2

2018年9月4日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー

地下水バイパス(調査孔)、海側観測孔 分析結果(2018年9月3日分)

	地下水バイパス 調査孔			海側観測孔							
	a	b	c	①	②	④	⑤	⑥	⑦	⑧	
採取時刻	/	8:12	8:30	8:48	/	/	9:05	/	/	7:56	
全ベータ(Bq/L)	/	ND(26)	ND(26)	49*1	/	/	ND(26)	/	/	46*1	
トリチウム(Bq/L)	/	分析中	分析中	分析中	/	/	分析中	/	/	分析中	

半減期 トリチウム:約12年

(注)NDは検出限界値未満を表し、()内に検出限界値を示す。

*1 過去最高値

15=04 受

様式0-1(1/2)

1/12

応急措置の概要 (原子炉施設)

(第18594報)

平成 30年 9月 9日 14時 20分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー
福島第一原子力発電所
原子力防災管理者 磯貝 智彦
連絡先 0240-30-9301

原子力災害特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	平成23年3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項ロ) (対応日時, 対応の概要) プラント関連パラメータ、タンクエリアパトロール結果等について、下記の通りお知らせいたします。
発生事象と対応の概要(注2)	<ul style="list-style-type: none"> ・プラント関連パラメータ [9月 4日 11時00分現在] ・サブドレン等核種分析結果 [採取日 9月 3日] ・集中廃棄物処理施設周辺 サブドレン水核種分析結果 [採取日 9月 3日] ・福島第一原子力発電所構内排水路分析結果 [採取日 8月17日~23日、9月 3日] ・福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果 護岸地下水 [採取日 8月30日~9月1日、9月 3日] ・福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果 海水 [採取日 7月23日、8月27日、8月28日、9月 3日] <p>・発電所敷地内におけるモニタリング結果について、前回のお知らせから有意な変動はありません。</p> <p>・タンクエリアパトロール及び汚染水タンク水位計による常時監視において、漏えい等の異常はありません。</p> <p>・建屋滞留水の移送状況について、パトロール及び警報監視において、漏えい等の異常は確認されません。</p> <p>サブドレン他水処理施設一時貯水タンクBの当社及び第三者機関による分析結果については、共に運用目標値を満足していたことから、9月5日に排水を実施します。 排水開始・終了の実績については、別途お知らせします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・福島第一原子力発電所 サブドレン・地下水ドレン浄化水の分析結果 [採取日 8月31日] <p>【公表区分：その他】</p>
その他の事項の対応(注3)	※添付の(有)・無 なし

備考 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所、発生時刻、種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況、故障機器の応急復旧、拡大防止措置等の時刻、場所、内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況、被ばく患者発生状況等について記載する。

3/12

サブドレン等核種分析結果

(データ集約: 9/4)

採取場所	福島第一 1号機 サブドレン	福島第一 2号機 サブドレン	福島第一 3号機 サブドレン	福島第一 4号機 サブドレン	福島第一 5号機 サブドレン	福島第一 6号機 サブドレン	福島第一 構内深井戸
試料採取日時刻	2018年9月3日 7時27分	2018年9月3日 7時35分	2018年9月3日 7時50分	2018年9月3日 7時55分	対象外	対象外	対象外
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/L)						
I-131 (約8日)	ND(6.0)	ND(6.8)	ND(4.2)	ND(4.9)	-	-	-
Cs-134 (約2年)	17	22	ND(3.9)	ND(5.9)	-	-	-
Cs-137 (約30年)	180	210	ND(3.8)	ND(5.2)	-	-	-

※ NDは検出限界値未滿を表し、() 内に検出限界値を示す。

4/2

2018年9月4日

集中廃棄物処理施設周辺 サブドレン水核種分析結果

I-131 (Bq/L)

Table with 17 columns (8/19 to 9/3) and 9 rows of data for I-131 concentration measurements at various locations.

Cs-134 (Bq/L)

Table with 17 columns (8/19 to 9/3) and 9 rows of data for Cs-134 concentration measurements at various locations.

Cs-137 (Bq/L)

Table with 17 columns (8/19 to 9/3) and 9 rows of data for Cs-137 concentration measurements at various locations.

- <測定箇所>
①4号T/B建屋南東
②プロセス建屋北東
③プロセス主建屋南東
④プロセス主建屋南西
⑤焼固機廃棄物減容処理建屋南
⑥サイトンカ建屋南西
⑦焼固機作業建屋 西側
⑧焼固機廃棄物減容処理建屋北
⑨サイトンカ建屋南東

*I-131はサンプリング・測定を実施していないことを示す。
**⑥は④が採取できなかったため、地下水流の上流側として測定し、選1回程度の精度で測定(2011/4/29~)
***⑦は地下水流の下流側であることから、選前測定(2011/5/28~)
****⑧は追加で測定(2011/5/30~)
*****⑨は追加で測定(2011/8/2~)
*****は検出限界値未満を示し、() 内に検出限界値を示す。

5/12

2018年9月4日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー

福島第一原子力発電所構内排水路分析結果(1/2)

単位: Bq/L

	A排水路							物揚場排水路						
	8月17日	8月18日	8月19日	8月20日	8月21日	8月22日	8月23日	8月17日	8月18日	8月19日	8月20日	8月21日	8月22日	8月23日
採取日	7:40	8:10	8:00	7:50	7:45	8:08	8:10	7:45	8:15	8:05	7:55	7:50	8:13	8:15
採取時刻	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
降雨量(mm/日)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
流量(m ³ /秒)	0.001	0.000	0.000	0.001	0.002	0.002	0.001	0.004	0.004	0.004	0.003	0.004	0.004	0.004
Cs-134(約2年)	ND(0.56)	ND(0.62)	ND(0.55)	ND(0.69)	1.2	2.7	4.2	ND(0.60)	ND(0.64)	0.67	1.8	ND(0.74)	0.61	ND(0.48)
Cs-137(約30年)	3.0	2.6	2.2	1.7	12	32	43	4.7	5.9	4.7	22	5.0	4.0	4.8
全β	7.7	6.3	7.3	8.1	22	45	63	10	5.6	10	36	10	7.8	7.2
H-3(約12年)	-	-	-	-	-	7.6	-	-	-	-	-	-	16	-

単位: Bq/L

	K排水路							C排水路						
	8月17日	8月18日	8月19日	8月20日	8月21日	8月22日	8月23日	8月17日	8月18日	8月19日	8月20日	8月21日	8月22日	8月23日
採取日	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00
採取時刻	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
降雨量(mm/日)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
流量(m ³ /秒)	0.010	0.009	0.008	0.009	0.010	0.009	0.008	0.017	0.020	0.011	0.012	0.016	0.017	0.016
Cs-134(約2年)	ND(1.0)	1.2	ND(1.0)	0.81	ND(0.90)	1.2	ND(0.77)	ND(0.63)	ND(0.66)	ND(0.71)	ND(0.53)	ND(0.57)	ND(0.62)	ND(0.59)
Cs-137(約30年)	14	12	11	9.9	9.5	10	9.2	ND(0.77)	ND(0.71)	ND(0.78)	ND(0.72)	0.82	ND(0.88)	1.1
全β	19	20	15	17	15	18	13	ND(3.2)	ND(3.1)	ND(3.0)	ND(3.4)	ND(3.6)	ND(3.1)	ND(2.7)
H-3(約12年)	-	-	-	-	-	170	-	-	-	-	-	-	ND(6.8)	-

* 本枠内が今回公表予一タ。他は8月24日までにお知らせ済み。

* 測定対象外の項目は「-」と記す。

* NDは検出限界値未満を表し、()内に検出限界値を示す。

6/12

福島第一原子力発電所構内排水路分析結果(2/2)

単位: Bq/L

	A排水路					物揚場排水路				
	8月31日	9月1日	9月2日	9月3日		8月31日	9月1日	9月2日	9月3日	
採取日	7:43	7:55	8:10	8:00		7:48	8:00	8:15	8:05	
採取時刻	4	2.5	15	0		4	2.5	15	0	
降雨量(mm/日)	解析中	解析中	解析中	解析中		解析中	解析中	解析中	解析中	
流量(m ³ /秒)	ND(0.53)	ND(1.4)	ND(0.64)	ND(0.57)		ND(0.66)	ND(1.3)	ND(0.67)	ND(0.67)	
Cs-134(約2年)	5.3	7.6	10	7.2		5.1	6.7	4.7	7.7	
Cs-137(約30年)	14	14	19	8.9		9.7	13	8.0	7.6	
全β	-	-	-	-		-	-	-	-	
H-3(約12年)	-	-	-	-		-	-	-	-	

単位: Bq/L

	K排水路					BC排水路(注)				
	8月31日	9月1日	9月2日	9月3日		8月31日	9月1日	9月2日	9月3日	
採取日	6:00	6:00	6:00	6:00		6:00	6:00	6:00	6:00	
採取時刻	4	2.5	15	0		4	2.5	15	0	
降雨量(mm/日)	解析中	解析中	解析中	解析中		解析中	解析中	解析中	解析中	
流量(m ³ /秒)	2.8	1.3	1.2	10 [*]		ND(0.59)	ND(0.78)	ND(0.64)	ND(0.56)	
Cs-134(約2年)	25	17	12	110 [*]		ND(0.90)	ND(0.76)	ND(0.80)	ND(0.82)	
Cs-137(約30年)	38	26	20	160 [*]		4.6	4.9	ND(3.0)	4.5	
全β	-	-	-	-		-	-	-	-	
H-3(約12年)	-	-	-	-		-	-	-	-	

* 太枠内が今回公表データ。他は9月3日までにお知らせ済み。

* 測定対象外の項目は「-」と記す。

* NDは検出限界値未満を表し、()内に検出限界値を示す。

(注) 「C排水路」を「BC排水路」に名称を修正(サンプリング箇所の変更はない)

※ 降雨の影響により上昇したと考えられる。

2018年9月4日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー

福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果(1/5)護岸地下水

単位: Bq/L (塩素除く)

採取日	地下水観測孔 No.0-1	地下水観測孔 No.0-1-2	地下水観測孔 No.0-2	地下水観測孔 No.0-3-1	地下水観測孔 No.0-3-2	地下水観測孔 No.0-4	地下水観測孔 No.1	地下水観測孔 No.1-6	地下水観測孔 No.1-8	地下水観測孔 No.1-9(β)	地下水観測孔 No.1-11	地下水観測孔 No.1-12	地下水観測孔 No.1-14	地下水観測孔 No.1-16	地下水観測孔 No.1-17
採取時刻				8月30日	8月30日					8月31日					
塩素(単位: ppm)				7:28						7:43					
Cs-134(約2年)				ND(0.38)						54					
Cs-137(約30年)				ND(0.39)											
その他															
γ															
全β				58						ND(16)					
H-3(約12年)				33,000						540					
Sr-90(約29年)															

採取日	12号機 ワルピント 変換上げ水	地下水観測孔 No.2	地下水観測孔 No.2-1	地下水観測孔 No.2-2	地下水観測孔 No.2-3	地下水観測孔 No.2-5(β)	地下水観測孔 No.2-6	地下水観測孔 No.2-7	地下水観測孔 No.2-8	2,3号機 改修ワルピ 変換上げ水	地下水観測孔 No.3	地下水観測孔 No.3-2	地下水観測孔 No.3-3	地下水観測孔 No.3-4	地下水観測孔 No.3-5(β)	3,4号機 改修ワルピ 変換上げ水
採取時刻																
塩素(単位: ppm)																
Cs-134(約2年)		ND(0.28)	ND(0.32)	ND(0.47)	ND(0.36)	ND(0.32)	ND(0.41)	ND(0.32)	ND(0.41)		ND(0.36)	ND(4.2)	15	ND(1.2)		0.55
Cs-137(約30年)		ND(0.47)	1.3	ND(0.49)	ND(0.49)	ND(0.51)	ND(0.51)	ND(0.51)	ND(0.51)		0.69	8.2	100	3.6		3.7
その他																
γ																
全β		460	270	78	4,200	5,100	5,100	5,100	5,100		220	630	2,400	ND(13)	35	130
H-3(約12年)		300	970	1,100	3,400	520	520	520	520		4,500	950	1,700	1,800	230	410
Sr-90(約29年)																

* 本枠内が今回公表データ。他は8月31日、9月1日、2日にお知らせ済み。

* NDは検出限界値未満を表し、「その他γ」を除き()内に検出限界値を示す。

* 測定対象外の項目は「-」と記す。また、「その他γ」は検出されたときに記す。

(注) No.1-9, 2-5, 3-5は、採水器による採取であるため、γ測定は実施せず。全βは参考値としてる過後に測定。

7/12

8/2

福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果(2/5)護岸地下水

単位: Bq/L (塩素除く)

採取日	地下水観測孔 No.0-1	地下水観測孔 No.0-1-2	地下水観測孔 No.0-2	地下水観測孔 No.0-3-1	地下水観測孔 No.0-3-2	地下水観測孔 No.0-4	地下水観測孔 No.1	地下水観測孔 No.1-6	地下水観測孔 No.1-8	地下水観測孔 No.1-9(塩)	地下水観測孔 No.1-11	地下水観測孔 No.1-12	地下水観測孔 No.1-14	地下水観測孔 No.1-16	地下水観測孔 No.1-17
	9月3日	9月3日	9月3日	9月3日	9月3日	9月3日	9月3日	9月3日	9月3日	9月3日	9月3日	9月3日	9月3日	9月3日	9月3日
採取時刻	8:43	8:28	7:28	8:07	8:08	7:47				8:52					
塩素(単位: ppm)										54					
Cs-134(約2年)	3.1	ND(0.33)	ND(0.36)	ND(0.48)	ND(0.49)	ND(0.36)									
Cs-137(約30年)	34	ND(0.37)	ND(0.44)	ND(0.59)	ND(0.51)	ND(0.48)									
その他															
γ															
全β	110	ND(12)	ND(12)	ND(12)	68	ND(12)									
H-3(約12年)	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中				17					
Sr-90(約29年)	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中				分析中					
採取日	9月3日	9月3日	9月3日	9月3日	9月3日	9月3日	9月3日	9月3日	9月3日	9月3日	9月3日	9月3日	9月3日	9月3日	9月3日
採取時刻	7:24	8:16	8:16	8:33	8:26	7:39	460	7:55							
塩素(単位: ppm)															
Cs-134(約2年)	ND(0.35)	ND(3.0)	ND(0.34)	ND(0.34)	ND(0.42)	ND(0.42)									
Cs-137(約30年)	ND(0.40)	33	ND(0.49)	ND(0.49)	1.1	0.63									
その他															
γ															
全β	450	230	4,000	33,000	4,900	250									
H-3(約12年)	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中									
Sr-90(約29年)	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中									

* NDは検出限界値未満を表し、「その他γ」を除き()内に検出限界値を示す。
 * 測定対象外の項目は「-」と記す。また、「その他γ」は検出されたときに記す。
 (注) No.1-9, 2-5, 3-5は、採水器による採取であるため、γ測定は実施せず。全βは参考値としてろ過後に測定。

9/2

福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果(3/5)海水

単位: Bq/L

採取日	採取時刻	Cs-134 (約2年)	Cs-137 (約30年)	全β	H-3 (約12年)	Sr-90 (約29年)	福島第一 5,6号機 放水口北側 (T-1)	福島第一 6号機 取水口前	福島第一 物揚場前	福島第一 1~4号機 取水口内北側 (東波除堤北側)	福島第一 1号機 取水口 (遮水壁前)	福島第一 2号機 取水口 (遮水壁前)	福島第一 1~4号機 取水口内南側 (遮水壁前)	福島第一 南放水口 付近 (T-2)	福島第一 港湾口	福島第一 港湾内 東側	※ 告示濃度 限度	WHO飲料水 水質ガイドライン
								7月23日										
								8:10										
								ND(0.65)									60	10
								ND(0.49)									90	10
								ND(16)										
								2.3									60,000	10,000
								0.017									30	10

単位: Bq/L

採取日	採取時刻	Cs-134 (約2年)	Cs-137 (約30年)	全β	H-3 (約12年)	Sr-90 (約29年)	福島第一 港湾内 西側	福島第一 港湾内 北側	福島第一 港湾内 南側	福島第一 港湾中央	福島第一 北防波堤 北側 (T-0-1)	福島第一 港湾口 北東側 (T-0-1A)	福島第一 港湾口 東側 (T-0-2)	福島第一 港湾口 南東側 (T-0-3A)	福島第一 南防波堤 南側 (T-0-3)	※ 告示濃度 限度	WHO飲料水 水質ガイドライン
																60	10
																90	10
																60,000	10,000
																30	10

* 太枠内が今回公表データ。他は7月24日、27日にお知らせ済み。

* NDは検出限界値未満を表し、()内に検出限界値を示す。

* 測定対象外の項目は「-」と記す。

※ 東京電力株式会社福島第一原子力発電所原子炉施設の保安及び特定核燃料物質の防護に関する規則に定める告示濃度限度 (別表第1第六欄: 周辺監視区域外の水中の濃度限度[本表では、Bq/cm³の表記をBq/Lに換算した値を記載])

19/2

福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果(4/5)海水

単位: Bq/L

採取日	福島第一5.6号機放水口北側(T-1)	福島第一6号機取水口前	福島第一物揚場前	福島第一1~4号機取水口内北側(東浜線北側)	福島第一1号機取水口(遮水壁前)	福島第一2号機取水口(遮水壁前)	福島第一1~4号機取水口内南側(遮水壁前)	福島第一南放水口付近(T-2)	福島第一港湾口	福島第一港湾内東側	※告示濃度限度	WHO飲料水水质ガイドライン
採取時刻									8月28日 7:27	8月28日 7:32		
Cs-134 (約2年)									ND(0.45)	ND(0.37)	60	10
Cs-137 (約30年)									ND(0.46)	ND(0.34)	90	10
全β									ND(17)	ND(15)		
H-3 (約12年)									ND(1.7)	ND(1.9)	60,000	10,000
Sr-90 (約29年)									分析中	—	30	10

単位: Bq/L

採取日	福島第一港湾内西側	福島第一港湾内北側	福島第一物揚場南側	福島第一北防波堤北側(T-0-1)	福島第一港湾口北東側(T-0-1A)	福島第一港湾口東側(T-0-2)	福島第一港湾口南東側(T-0-3A)	福島第一南防波堤南側(T-0-3)	福島第一港湾内東側	※告示濃度限度	WHO飲料水水质ガイドライン
採取時刻	8月28日 7:34	8月28日 7:36	8月28日 7:30	8月28日 7:16	8月28日 7:18	8月28日 7:20	8月28日 7:22	8月28日 7:24			
Cs-134 (約2年)	ND(0.23)	ND(0.31)	ND(0.23)	ND(0.76)	ND(0.61)	ND(0.79)	ND(0.64)	ND(0.66)		60	10
Cs-137 (約30年)	ND(0.27)	ND(0.34)	ND(0.31)	ND(0.75)	ND(0.69)	ND(0.62)	ND(0.71)	ND(0.72)		90	10
全β	ND(15)	ND(15)	ND(15)	ND(15)	ND(15)	ND(15)	ND(15)	ND(15)			
H-3 (約12年)	ND(1.9)	1.9	ND(1.9)	ND(0.85)	ND(0.86)	1.1	ND(0.86)	ND(0.86)		60,000	10,000
Sr-90 (約29年)	—	分析中	—	—	—	—	—	—		30	10

* 太枠内が今回公表データ。他は8月28日、29日にお知らせ済み。

* NDは検出限界値未満を表し、()内に検出限界値を示す。

* 測定対象外の項目は「—」と記す。

※ 東京電力株式会社福島第一原子力発電所原子炉施設の保安及び特定核燃料物質の防護に関する規則に定める告示濃度限度 (別表第1第六欄:周辺監視区域外の水中の濃度限度[本表では、Bq/cm³の表記をBq/Lに換算した値を記載])

11/12

福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果(5/5)海水

単位: Bq/L

	福島第一5,6号機放水口北側(T-1)	福島第一6号機取水口前	福島第一物揚場前	福島第一1~4号機取水口北側(東遼線北側)	福島第一1号機取水口(遮水壁前)	福島第一2号機取水口(遮水壁前)	福島第一1~4号機取水口南側(遮水壁前)	福島第一南放水口付近(T-2)	福島第一港湾口	福島第一港湾内東側	※告示濃度限度	WHO飲料水 水質ガイドライン
採取日	9月3日	9月3日	9月3日	9月3日	9月3日	9月3日	9月3日	9月3日	9月3日	9月3日		
採取時刻	7:00	6:50	8:10	7:22	7:50	7:42	7:34	7:50	7:14	7:18		
Cs-134(約2年)	ND(0.61)	ND(0.30)	ND(0.58)	0.61	ND(0.62)	ND(0.67)	1.1	ND(0.66)	ND(0.51)	ND(0.30)	60	10
Cs-137(約30年)	ND(0.66)	0.46	1.2	6.2	5.8	7.7	11	ND(0.58)	0.41	0.40	90	10
全β	12	ND(15)	ND(15)	ND(15)	20	27	23	10	ND(17)	ND(15)		
H-3(約12年)	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	60,000	10,000
Sr-90(約29年)	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	30	10

単位: Bq/L

	福島第一港湾内西側	福島第一港湾内北側	福島第一港湾内南側	福島第一港湾中央	福島第一北防波堤北側(T-0-1)	福島第一港湾口北東側(T-0-1A)	福島第一港湾口東側(T-0-2)	福島第一港湾口南東側(T-0-3A)	福島第一南防波堤南側(T-0-3)	※告示濃度限度	WHO飲料水 水質ガイドライン
採取日	9月3日	9月3日	9月3日	9月3日	9月3日	9月3日	9月3日	9月3日	9月3日		
採取時刻	7:20	7:22	7:16	7:16	6:55	6:57	7:00	7:03	7:06		
Cs-134(約2年)	ND(0.27)	ND(0.29)	ND(0.23)	ND(0.32)	ND(0.59)	ND(0.70)	ND(0.70)	ND(0.70)	ND(0.80)	60	10
Cs-137(約30年)	0.36	0.74	0.46	2.1	ND(0.53)	ND(0.64)	ND(0.66)	ND(0.67)	ND(0.50)	90	10
全β	ND(15)	ND(15)	ND(15)	ND(17)	ND(19)	ND(19)	ND(19)	ND(19)	ND(19)		
H-3(約12年)	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	60,000	10,000
Sr-90(約29年)	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	30	10

* NDは検出限界値未満を表し、()内に検出限界値を示す。

* 測定対象外の項目は「-」と記す。

※ 東京電力株式会社福島第一原子力発電所原子炉施設の保安及び特定核燃料物質の防護に関する規則に定める告示濃度限度
(別表第1第六欄:周辺監視区域外の水中の濃度限度[本表では、Bq/cm³の表記をBq/Lに換算した値を記載])

2018年9月4日
 東京電力ホールディングス株式会社
 福島第一廃炉推進カンパニー

福島第一原子力発電所 サブドレン・地下水ドレン浄化水の分析結果

単位: Bq/L

採取日	採取時刻	貯水量 [m ³]	一時貯水タンク B (サンプルタンク B)		運用目録	告示濃度 ※1 限度	WHO飲料水・ 水質ガイドライン
			東京電力	第三者機関			
2018年8月31日	7:08	670	ND(0.52)	ND(0.62)	1	60	10
2018年8月31日	7:08	670	ND(0.85)	ND(0.72)	1	90	10
セシウム134			検出なし	検出なし	※2 検出されないこと		
セシウム137			ND(2.1)	0.43	3(1) ^(注)		
トリチウム		970	1,000		1,500	60,000	10,000

* 第三者機関: 東北緑化環境保全株式会社

* NDは検出限界値未満を表し、()内に検出限界値を示す。

(注) 運用目標の全ベータについては、10日に1回程度の分析では、検出限界値を 1 Bq/Lに下げて実施。

※1 東京電力株式会社福島第一原子力発電所原子炉施設の保安及び特定核燃料物質の防護に関する規則に定める告示濃度限度
 (別表第1第六欄: 周辺監視区域外の水中の濃度限度[本表では、Bq/cm³の表記をBq/Lに換算した値を記載])

※2 セシウム134,セシウム137の検出限界値「1Bq/L未満」を確認する測定にて検出されないこと(天然核種を除く)。

13/2

15=04受

1/1

様式9-1(1/2)
(第18595報)

応急措置の概要(原子炉施設)

平成30年 9月 4日 19時 20分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー
福島第一原子力発電所
原子力防災管理者 磯貝 智彦
連絡先 0240-30-9301

原子力災害特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	平成23年3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項ロ)
発生事象と対応の概要(注2)	(対応日時, 対応の概要) 第18591報でお知らせしたとおり、サブドレン他水処理施設一時貯水タンクAに貯水していた水について、本日以下のとおり排水を実施しました。 ・排水開始 : 10時 8分 ・排水終了 : 13時36分 ・排水量 : 515m ³ 排水状況については、漏えい等の異常がないことを確認しております。 【公表区分:E】
その他の事項の対応(注3)	なし ※添付の有・無

備考 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所, 発生時刻, 種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況, 故障機器の応急復旧, 拡大防止措置等の時刻, 場所, 内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況, 被ばく患者発生状況等について記載する。